

み

## みんなの足 乗って残そう にしがま線 名鉄電車利用促進大会



8月12日、乗客減少のため路線存続が危ぶまれている名鉄西尾・蒲郡線の「名鉄電車利用促進大会」が幡豆ふれあいセンターで開催されました。西幡豆駅からは参加者が列をなし、市内のみならず沿線の蒲郡市からも多くの人々が詰め掛けました。

大会では、幡豆中学校や吉良高等学校、西尾高等学校の生徒が利用者の増加へ向けての取り組みについて意見を発表。その後、幡豆中学校3年生の牧野未咲希さんが「私たちの生活の足といえる名鉄西尾・蒲郡線」の存続を願い、決意表明を行いました。



番

## 号！ イチ、ニ、サン、シ！ 少年消防クラブ1日消防士体験入署



8月23日、市内の小学校5・6年生でつくる少年消防クラブが、市消防本部に1日消防士として体験入署しました。

レンジャー体験や三角巾を使った止血法、放水訓練など実践さながらの体験に悪戦苦闘。消防署の活動を楽しみながら学びました。最後に学校対抗のバケツ消火リレーが行われ、各校の名誉をかけた戦いに会場は大いに盛り上がりました。



ち

## びっ子サマースクール はずの民話探検&万華鏡づくり



8月24日、幡豆ふれあいセンターで夏休み中の子どもを対象にした講座「はずの民話探検&万華鏡づくり」が行われました。午前中は、民話の舞台となった場所を巡りながら、幡豆地区内の各地に伝わる民話を民話サークルの語りで聞きました。

午後からは、万華鏡づくりに挑戦。正確に折り線を入れる必要があるため、子どもたちは苦労していたようですが、出来上がった万華鏡をのぞくと「すごい！」「きれい！」と感嘆の声をあげていました。講座を終えた子どもたちの顔は、充実感でいっぱいでした。



8/19 怪談ナイト in 岩瀬文庫



夜の岩瀬文庫で怪談ナイトを開催。怪談話を聞いた後、肝だめしを行い、参加者は心も体も涼しくなりました。

8/22 にしお市民環境大学講座2012 干潟で野鳥を観察しよう！

三河湾最大の干潟である一色干潟で野鳥を観察。絶滅危惧種に指定された野鳥も観察できました。



8/25 井上あずみ&ドリーミング ファミリーコンサート



一色町公民館に集まったちびっ子たちは、となりのトトロやアンパンマンの歌と一緒に歌ったり、元気に体操したりしながら、夏休み最後のひとときを家族と楽しく過ごしました。

8/25 遊びに行こう！民話の世界へ ~金蓮寺三の巻~

国宝「金蓮寺弥陀堂」を舞台とした民話「竜神物語」を吉良地区の小・中学生、吉良高校生が熱演。



9/6・7 梨の品質改善共進会と即売会



品質改善共進会が市役所51会議室、即売会が市役所駐車場で行われ、大盛況の2日間でした。

今月の表紙

ハワイアンフェスティバルのホイケ（発表会）には、老若男女さまざまな方が参加しています。その中で笑顔も衣装もとても素敵なお女の子たちが、楽しそうに踊っていたので写真に撮った1枚です。ここはハワイが吉良町か？ とても良い雰囲気の5日間でした。

編集 雑記

今月は市内各地で秋まつりが行われます。お祭りやイベントは見に行くだけでも楽しいのですが、太鼓・笛の奏者や会場整理などの主催者側に加わってみてはいかがでしょうか？ 一味違った楽しみがありますよ。仕事を終えてから連日連夜の練習や準備で大変なことはたくさんありますが、その苦勞を乗り越えたと今までに無かった感動が味わえると思います。地域に活気があふれ、コミュニティーの絆もより強固なものになります。新たな仲間も見つかりますよ。(A)

12

張りの提灯が450年の歴史を灯す 三河一色大提灯まつり

8月26日・27日の両日、一色町の諏訪神社で三河一色大提灯まつりが開催されました。26日の午前中から祭りの準備が始まり、各組の氏子たちがカグラサンと呼ばれる万力を使い、最大で長さ10m、直径5.6mもある大提灯12張りを見事に吊り上げました。



午後7時からは献燈祭が行われ、最大で重さ80kg以上の



巨大ろうそくに火を献燈。提灯の中に吊るされると祭りの活気はピークに達しました。訪れた人たちは、幻想的に浮かび上がる時代絵巻に見入っていました。

吉

良ワイキキビーチでアロハ~ 2012ハワイアンフェスティバル



8月27日から31日にかけて、2012ハワイアンフェスティバルin吉良ワイキキビーチが開催されました。県内外から28チーム、約830人のフラダンス愛好家が出演し、真夏の暑さに負けないすてきな笑顔とパフォーマンスで、ビーチ一帯は南国ムード一色に染まっていました。夜からは、ポリネシア・カルチャー・センターのダンスチームによるショーが行われ、ポリネシアンダンスやタヒチアンダンス、ファイアーダンスなど本場の迫力ある舞台上、会場は拍手と歓声に包まれました。7年目を迎えた本年は5日間で約13,000人が訪れ、過去最高のにぎわいでした。

